

# 整形外科

教授 吉田宗人

准教授 谷口泰徳

講師 築瀬能三 山田 宏 南出晃人

助教 中川幸洋 南 晋司 河合将紀 岩崎 博 宮崎展行 舟津稔博

## 研究概要

当教室では脊椎・脊髄に関する基礎的・臨床的研究を中心に行っている。基礎研究は臨床との関連性を重視しており、これまでに電気生理学的脊髄モニタリング法の臨床応用、動物モデルを用いた腰部神経根性疼痛メカニズムの解明、細胞組織工学による椎間板再生、骨形成タンパクと人工骨の脊椎固定術への応用、パッチクランプ法による疼痛伝達路の解明及び脊髄前角細胞の電気生理学的作用の解明、脊柱靭帯骨化症に対する分子生物学的アプローチなどを行ってきた。長寿社会が達成された現在、人々は生活の質の改善を求めており、運動器疾患の治療と撲滅は最重要課題とされている。われわれはこの社会的要求に応えるべく、臨床面で現在、低侵襲手術の研究・開発にも力を注いでいる。また、形成外科・手の外科分野においても微小血管外科やキンバック病に関する報告を数多く行っている。

以下にその詳細を列挙する。

1. 脊椎外科に関連する基礎的並びに臨床的研究
  - 脊椎内視鏡手術の技術開発と臨床応用に関する研究
  - 脊椎内視鏡手術におけるナビゲーションシステムの応用に関する研究
  - 脊柱靭帯骨化症関連遺伝子の解析
  - 腰部脊柱管狭窄症の自然経過に関する疫学調査研究
  - 腰椎椎間孔障害の補助診断法としての電気生理学的研究
  - 脱出椎間板組織の吸収過程と神経因性疼痛の制御に関する研究
  - 変性椎間板による神経因性疼痛発現機序とその制御に関する研究
  - パッチクランプ法を用いた脊髄内痛覚伝導路に関する研究
  - パッチクランプ法を用いた脊髄前角細胞に対する虚血負荷に対する検討
  - パッチクランプ法を用いた運動ニューロンの電気生理学的作用の研究
  - 焼成骨 (true bone ceramic, TBC) の脊椎固定材料としての有用性に関する研究
  - 術中脊髄機能モニタリングに関する基礎的・臨床的研究
2. 骨髄幹細胞による骨・靭帯・関節組織の再生に関する研究
  - 培養椎間板細胞を用いた椎間板再生に関する研究
  - 骨髄幹細胞を用いた脊椎固定術に関する研究
  - 骨髄幹細胞を用いた靭帯再建術に関する研究
3. 骨形成タンパク(OP-1)の臨床応用に関する研究
  - 骨形成タンパクによる変性椎間板の再生と神経因性疼痛抑制に関する研究
  - 骨形成タンパクによる脊椎固定術に関する研究
4. その他
  - キンバック病に関する臨床的研究

- マイクロサージェリーを用いた機能再建術に関する臨床的研究
- 小児上腕骨顆上骨折の装具療法の研究

#### 著書

1. Kawakami M, Matsumoto T, Hashizume H, Yoshida M, Kuribayashi K, Chubinskaya S : Chapter 17, Biological manipulation for degenerative disc disease utilizing intradiscal osteogenic Protein-1 (OP-1/BMP-7) injection - An animal study. Spinal Reconstuction : Clinical Examples of Applied Basic Science, Biomechanics, and Engineering, Kai-Uwe Lewandrowski, Michael J, Yaszemski, Iain H, Kalfas, Paul Park, Robert F, McLain and Debra J, Trantolo eds, Informa Healthcare, New York, USA, pp.179-189, 2007
2. 吉田宗人 : 第 2 章 腰椎の microendoscopic discectomy 1 内視鏡下の解剖 脊椎内視鏡下手術. 四宮謙一, 出沢明編, 南江堂, 東京, p14-21, 2007
3. 吉田宗人 : 第 2 章 腰椎の microendoscopic discectomy 4 神経根損傷の予防と対策. 脊椎内視鏡下手術 四宮謙一, 出沢明編, 南江堂, 東京, p118-123, 2007
4. 吉田宗人 : 第 3 章 腰部脊柱管狭窄症の内視鏡下除圧術 1 対側除圧のテクニック 脊椎内視鏡下手術. 四宮謙一, 出沢明編, 南江堂, 東京, p140-151, 2007
5. 吉田宗人 : 第 3 章 スポーツによる脊柱の障害・外傷 腰椎椎間板ヘルニア. 最新整形外科学大系 23 スポーツ障害 越智光夫編, 中山書店, 東京, pp.99-105
6. 吉田宗人, 橋爪洋 : 第 6 章 運動器の感染性疾患 3 化膿性脊椎炎. 図解 整形外科 久保俊一他編, 金芳堂, 京都, pp.50-51, 2007
7. 吉田宗人, 橋爪洋 : 第 8 章 脊椎・脊髄疾患. 図解 整形外科 久保俊一他編, 金芳堂, 京都, pp.140-165, 2007
8. 谷口泰徳 : 手根不安定症の診断と手術のコツ. 整形外科 Knack & Pitfalls 手の外科の要点と盲点, 金谷文則編, 文光堂, 東京, pp.196-197, 2007
9. 谷口泰徳 : 変形性手関節症 (SLAC wrist, SNAC wrist). 最新整形外科学大系, 手関節・手指 II, 15-B 巻, 三浪明男編, 中山書店, 東京, pp.24-28, 2007
10. 中川幸洋 : 第 II 章 腰椎の microendoscopic discectomy 3N 再手術の実際と注意点. 脊椎内視鏡下手術, 四宮謙一, 出沢明編, 南江堂, 東京, pp.107-110, 2007
11. 中川幸洋 : 第 II 章 腰椎の microendoscopic discectomy 3O 神経走行の奇形と対処法. 脊椎内視鏡下手術, 四宮謙一, 出沢明編, 南江堂, 東京, pp.111-117, 2007
12. 中川幸洋 : 第 III 章 腰部脊柱管狭窄症の内視鏡下除圧術 3 除圧の確認. 脊椎内視鏡下手術, 四宮謙一, 出沢明編, 南江堂, 東京, pp.159-164, 2007
13. 宮崎展行, 川上 守 : プライマリケアのための整形外科疼痛マニュアル\_薬物療法\_医師の立場から. 菊池臣一編, 金原出版, 東京, pp.81-88, 2007.4

#### 総説

1. 安藤宗治, 橋本吉弘, 中川幸洋, 岡田基宏, 延與良夫, 吉田宗人 : 腰仙部神経障害の電気診断. 脊椎脊髄 20 : 241-246, 2007
2. 安藤宗治, 吉田宗人 : 頸椎症性脊髄症の疫学・自然経過. 脊椎脊髄 20 : 1151-1154, 2007
3. 南出晃人, 吉田宗人, 中川幸洋, 麻殖生和博 : 頸椎症性脊髄症の進歩—後方進入内視鏡下除圧術. 整・災外 : 999-1004, 2007
4. 中川幸洋, 吉田宗人 : 腰部脊柱管狭窄症に対する鏡視下手術. 整・災外 50 : 340-341, 2007
5. 中川幸洋, 吉田宗人 : 腰部脊柱管狭窄症に対する内鏡視下除圧術. THE SPINE perspectives 4 : 11-14, 2007
6. 中川幸洋, 吉田宗人 : 頸髄症に対する内視鏡下除圧術. 骨・関節・靭帯 20 : 513-520, 2007
7. 中川幸洋, 吉田宗人 : 頸部神経根症に対する内視鏡下後方椎間孔拡大術. 整形外科最小侵襲手術ジャーナル, 45 : 2-7, 2007
8. 麻殖生和博, 吉田宗人 : トラブルにならない整形外科インフォームドコンセント. 脊椎内視鏡手術, 183-187, 2007, 金原出版
9. 野村和教, 川上 守 : III, 疾患別痛みの治療の実際 1, 寝違え 1)和歌山県立医科大学紀北分院整形外科での実践. 菊

池臣一編, 運動器の痛みとその治療, ペインクリニック 28 : S533-S541, 2007

10. 宮崎展行, 中塚映政 : Vocabulary\_アデノシン A2A 受容体. 整形外科 59(12) : 1608, 2007

#### 原著

1. Kawakami M, Hashizume H, Matsumoto T, Enyo Y, Okada M, Yoshida M, Chubinskaya S : Safety of epidural administration of Osteogenic Protein-1 (OP-1/BMP-7) : Behavioral and macroscopic observation. Spine 32(13) : 1388-1393, 2007
2. Chubinskaya S, Kawakami M, Rappoport L, Matsumoto T, Migita N, David C Rueger : Anti-catabolic effect of OP-1 in chronically compressed intervertebral discs, J Orthopaedic Research 26 : 517-530, 2007
3. Taniguchi Y, Kitano T, Shimoe T, Yoshida M : Clinical Results of Kienböck's Disease with Scaphoid Rotation. J, Jpn, Orthop, Assoc, 81 : S459, 2007
4. Hashizume H, Kawakami M, Yoshida M, Okada M, Enyo Y, Inomata Y : Sarpogrelate hydrochloride, a 5-HT<sub>2A</sub> receptor antagonist, attenuates neurogenic pain induced by nucleus pulposus in rats. Spine 32(3) : 315-320, 2007
5. Toge Y, Nogawa T, Yamanaka M, Nakamura T, Tajima F, Yoshida M : Attenuated Transverse Motion of the Median Nerve Induced by Index and Long Finger Flexion in Healthy Elderly Volunteers. 4th World Congress of the International Society of Physical and Rehabilitation Medicine, 167-170, 2007
6. Minamide A, Yoshida M, Kawakami M, Ando M, Yamada H, Nakagawa Y, Enyo Y, Okada M : Factors affecting clinical outcomes following spinal decompression surgery for ossification of ligamentum flavum in the thoracic spine. The Spine Journal, 7 : 73S, 2007
7. Minamide A, Yoshida M, Kawakami M, Enyo Y, Okada M, Hashizume H, Boden SD : The effects of bone morphogenetic protein and basic fibroblast growth factor on cultured mesenchymal stem cells for spine fusion. Spine, 32 : 1067-71, 2007
8. Nakagawa Y, Yoshida M, Kawakami M, Ando M, Minamide A, Maio K, Enyo Y, Okada M, Endo T, Nakao S, Kawai M, Nakaima N : Microendoscopic surgery for lumbosacral nerve root anomalies. 日脊椎脊髄病会誌 18(3) : 651-653, 2007
9. Nishi H, Nakatsuka T, Takeda D, Miyazaki N, Sakanaka J, Yamada H, Yoshida M : Hypothermia Suppresses Excitatory Synaptic Transmission and Neuronal Death Induced by Experimental Ischemia in Spinal Ventral Horn Neurons. SPINE Vol.32, Number 25, pp.741-747, 2007
10. Miyazaki N, Nakatsuka T, Takeda D, Nishi H, Sonobe H, Nohda K, Sakanaka J, Kawakami M, Yoshida M : A cellular mechanism of adenosine A receptor-mediated excitotoxicity in spinal motoneurons. Transaction of Orthopedic Research Society 32 : 1041, 2007
11. Nohda K, Nakatsuka N, Takeda D, Miyazaki N, Nishi H, Sonobe H, Yoshida M : Selective Vulnerability to Ischemia in the Rat Spinal Cord A Comparison Between Ventral and Dorsal Horn Neurons. SPINE 32(10) : 1060-1066, 2007
12. Takeda D, Nakatsuka T, Gu JG, Yoshida M, : The activation of nicotinic acetylcholine receptors enhances the inhibitory synaptic transmission in the deep dorsal horn neurons of the adult rat spinal cord. Mol Pain, 25(3) : 26, 2007.9
13. 吉田宗人 : 腰部脊柱管狭窄症の病態、診断と治療. 和歌山県医師会医学雑誌第36巻 : 1-5, 2007
14. 吉田宗人 : 内視鏡下後方手術の適応と展望. 日整会学会雑誌 81(4) : S321, 2007
15. 川上 守, 吉田宗人, 安藤宗治, 本多麻里代, 中谷如希, 中川幸洋, 南出晃人, 麻殖生和博, 岡田基宏, 延與良夫, 遠藤 徹, 中尾慎一, 石神修大 : 日本整形外科学会腰痛評価質問表 (JOABPEQ)を用いた腰椎手術評価. 日整会誌 18(1) : 389, 2007
16. 川上 守, 吉田宗人, 本多麻里代, 安藤宗治, 中谷如希, 中川幸洋, 南出晃人, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹 : 日本整形外科学会腰痛評価質問表(JOABPEQ)を用いた腰部脊柱管狭窄症の手術成績の検討. 日整会誌 81(3) : S254, 2007
17. 加藤圭彦, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 南出晃人, 麻殖生和博, 河合将紀, 吉田宗人 : 腰椎椎間板ヘルニアに対するMEDの術後2年以上経過例の臨床成績. 日本脊椎外科学会雑誌 18(1) : 511, 2007
18. 玉置哲也, 佐々木俊二, 山田 宏, 北野陽二 : 臨床各領域の動向 2006-2007. 治療 89 : 97-101, 2007
19. 岡安 勤, 下藪英史, 阪中淳也, 松崎交作, 中谷如希 : 軟部組織解離術と Barr 変法を行った痙性四肢麻痺股関節脱臼の1例. 近畿小児整形外科 19 : 25-30, 2006

20. 谷口泰徳, 北野岳史, 岩田勝栄, 西 秀人, 吉田宗人: 偽痛風発作による急性手関節炎の検討. 日整会誌 81 : S197, 2007
21. 谷口泰徳, 北野岳史, 岩田勝栄, 下江隆司, 吉田宗人: 上肢皮膚軟部組織欠損に対する血管柄付き皮弁. 日整会誌 81 : S459, 2007
22. 谷口泰徳, 北野岳史, 岩田勝栄, 磯貝典孝: 橈骨遠位部骨肉腫広範囲切除後に血管柄付き腓骨頭移植による機能再建を行った1例. 日形会誌 27 : 440-444, 2007
23. 谷口泰徳, 北野岳史, 大宝英矢, 青木 克, 吉田宗人: 医原性末梢神経損傷例の検討. 中部整災誌 50 : 437-438, 2007
24. 安藤宗治, 川上 守, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 野村和教, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 吉田宗人, 玉置哲也: 感覚神経活動電位と筋電図検査を用いた第5 腰神経根神経障害の病態評価. 日本脊椎外科学会雑誌 18(1) : 107, 2007
25. 安藤宗治, 川上 守, 南出晃人, 中川幸洋, 岩崎 博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 吉田宗人, 玉置哲也: 脊椎脊髄手術における術中脊髄モニタリングの有用性の検討. 日整会誌 81(3) : S228, 2007
26. 安藤宗治, 川上 守, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 吉田宗人, 玉置哲也: 腰椎椎間孔部狭窄症の電気生理学的診断の検討—感覚神経活動電位を用いた前向き研究—. 日整会誌 81(4) : S556, 2007
27. 築瀬能三, 中根康博, 長雄好昭, 吉田宗人: 肩腱板断裂に対する鏡視下腱板修復術の治療成績. 関節鏡 32(1) : 7-10, 2007
28. 築瀬能三, 中根康博, 大宝英矢: 肩腱板断裂に対する手術成績の検討. 肩関節 31(3) : 553-555, 2007
29. 山田 宏: failed back surgery syndrome の発生を予防するための脊髄神経根の画像診断. 日本脊髄障害医学会雑誌 20(1):40-41, 2007
30. 松本卓二, 吉田宗人, 川上 守, 川崎貞夫, 篠崎正博: ドクターヘリにて搬送された脊椎外傷患者における解剖学および生理学的重症度を用いた検討—脊椎外傷例と他の外傷例の比較検討—. 日本脊椎外科学会雑誌 18(1) : 438, 2007
31. 南出晃人, 吉田宗人, 川上 守, 岡田基宏, 延與良夫, 遠藤 徹: 腰椎変性すべり症に対する除圧術後の不安定性増強に及ぼす側方すべりの影響 内視鏡下手術と従来法の比較. 中部整災誌 50(1) : 101-102, 2007
32. 南出晃人, 吉田宗人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 川上 守, 安藤宗治: 腰部椎間孔外狭窄の後方進入内視鏡下手術におけるナビゲーションシステムの有用性. 中部整災誌 50(5) : 885-886, 2007
33. 南出晃人, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 毛保浩明: 腰椎変性すべり症に対する除圧術後の不安定性増強に及ぼす側方すべりの影響 内視鏡下手術と従来法の比較. 日脊椎脊髄病会誌 18(1) : 199, 2007
34. 南出晃人, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 毛保浩明: 頸髄症に対する内視鏡下後方神経除圧術の応用 — 従来法との手術成績の比較. 日脊椎外科会誌 18(1) : 269, 2007
35. 南出晃人, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 毛保浩明: 頸髄症に対する内視鏡下後方神経除圧術の応用 -従来法との手術成績の比較. 日脊椎脊髄病会誌 18(2) : 269, 2007
36. 南出晃人, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一: 頸髄症に対する内視鏡下後方神経除圧術の手術成績 -従来法との比較. 日整会誌 81(4) : S369, 2007
37. 南出晃人, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 腰椎変性すべり症に対する除圧術単独後の臨床成績不良因子の検討. 日整会誌 81(4) : S427, 2007
38. 南出晃人, 吉田宗人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 川上 守, 安藤宗治, 中谷如希: 腰部椎間孔外狭窄に対する後方進入内視鏡下手術におけるナビゲーションシステムの有用性. 日本内視鏡低侵襲脊椎外科学会誌 1(1) : 51-55, 2007
39. 中川幸洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 麻殖生和博, 河合将紀, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤徹, 中尾慎一: 腰部神経根障害における神経根奇形存在と後方脊椎内視鏡下の対処について. 日脊椎脊髄病会誌 18 : 258, 2007
40. 中川幸洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 麻殖生和博, 河合将紀, 延與良夫, 岡田基宏: 腰椎除圧手術後の硬膜外血腫は神経症状を引き起こすか?—術後早期のMRI による prospective study—. 日脊椎脊髄病会誌 18 : 334, 2007
41. 中川幸洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 河合将

紀：腰仙部神経根奇形を伴った腰部神経根障害に対する脊椎内視鏡下手術について. 日整会誌 81(3) : S50, 2007

42. 中川幸洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 河合将紀：頸椎神経根症に対する後方内視鏡下椎間孔拡大術. 日整会誌 81(3) : S50, 2007
43. 中川幸洋, 吉田宗人, 麻殖生和博, 南出晃人, 河合将紀, 仲井間憲彦：腰仙部神経根奇形に対する後方内視鏡下手術. 中部整災誌 50 : 109-110, 2007
44. 中川幸洋, 吉田宗人, 麻殖生和博, 南出晃人, 中尾慎一, 中谷如希：イメージガイド下脊椎内視鏡腰椎分離部除圧術. 中部整災誌 50 : 1001-1002, 2007
45. 中川幸洋, 吉田宗人, 麻殖生和博, 南出晃人, 河合将紀, 仲井間憲彦：腰仙部神経根奇形に対する脊椎内視鏡の応用. 脊椎・脊髄神手技 9 : 49-51, 2007
46. 中川幸洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 麻殖生和博, 河合将紀, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一：頸椎黄色靱帯石灰化症に対する内視鏡下除圧術. 日本内視鏡低侵襲脊椎外科学会誌 11(1), 2007
47. 中川幸洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 麻殖生和博, 河合将紀, 延與良夫, 遠藤 徹：頸椎神経根症に対する後方内視鏡下椎間孔拡大術. 日本最小侵襲整形外科学会誌 17(1), 2007
48. 中川幸洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一：腰椎後方除圧手術後に生じる硬膜外血腫と神経症状悪化との関連. 臨整外 42(11) : 1079-1083, 2007
49. 下菌英史, 川端秀彦, 田村太資, 和田麻由子, 吉田清志, 北野元裕, 沖本俊明：小指中節骨に発生した類骨骨腫の1例. 近畿小児整形外科 19 : 5-8, 2006
50. 下菌英史, 川端秀彦, 北野元裕, 田村太資, 和田麻由子, 吉田清志：二分脊椎に伴う足部変形に対しレイザロフ創外固定器を用いて矯正を行った1症例. 近畿小児整形外科 19 : 45-48, 2006
51. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一：腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下除圧術後のスポーツ・レクリエーション活動. 日本脊椎外科学会雑誌 18(1) : 2, 2007
52. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一：腰椎変性側弯症に対する除圧術—従来法と内視鏡下除圧術の比較検討—. 日本脊椎外科学会雑誌 18(1) : 92, 2007
53. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 橋爪 洋, 中川幸洋, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一：腰椎変性側弯症に対する小圧術の治療成績—従来法と内視鏡下除圧術の比較検討—. 日整会誌 81(3) : S110, 2007
54. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一：腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡視下除圧術後のスポーツ・レクリエーション活動. 日整会誌 81(3) : S140, 2007,
55. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一：腰椎変性側弯症に対する内視鏡手術. 日本内視鏡低侵襲脊椎外科学会雑誌 1 : 61-64, 2007
56. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋：腰椎変性側弯症に対する内視鏡下除圧術の治療成績. 脊椎・脊髄神手技 9 : 45-48, 2007
57. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋：腰椎変性側弯症に対する内視鏡下除圧術. 中部整災誌 50 : 351-352, 2007
58. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀：後方型腰椎終板障害に対する内視鏡下手術. 中部整災誌 50 : 1003-1004, 2007
59. 野村和教, 峠 康, 木下裕文, 吉田宗人：突発性の後頸部痛のみを主訴とし神経症状を呈さなかった脊髄特発性硬膜外血腫の1例. 中部整災誌 (0008-9443)50巻春季学会 202, 2007.03
60. 宮崎展行, 川上 守, 吉田宗人：前腕骨骨幹部骨折に対するMIPOの治療経験. 日本最小侵襲整形外科学会誌 7(1) : pp.25-27, 2007
61. 宮崎展行, 寺尾賢秀, 佐々木俊二, 岩崎 博：膝関節炎症状を呈した脛骨近位部軟骨芽細胞腫の1例. 整形外科 59(9) : 1217-1220, 2007
62. 宮崎展行, 中塚映政, 園部秀樹, 武田大輔, 西 秀人, 納田和博, 阪中淳也, 吉田宗人：脊髄前角細胞におけるアデノシ

ンA1 受容体の神経保護作用. 脊髄機能診断学 28(1) : 10-15, 2006

63. 高見正成, 佐々木俊二, 山田 宏, 窪田誠治, 土井順博, 湯田啓之, 松本朋子, 北野陽二, 坂田亮介, 玉置哲也 : 手術的治療により早期スポーツ復帰が可能となった上前腸骨棘裂離骨折の1例. 和歌山医学 58(1) : 20-23, 2007
64. 高見正成, 山田 宏, 窪田誠治, 玉置哲也 : 第X I 凝固因子欠乏症を伴った腰椎黄色靭帯内血腫の1例. 脊椎脊髄ジャーナル, 20(8) : 945-948, 2007
65. 高見正成, 山田 宏, 玉置哲也, 大宝英矢 : 頸椎術後硬膜外血腫を契機に発見された第X・XIII凝固因子欠乏症の1例. 臨整外 42(9) : 945-948, 2007
66. 延與良夫, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 吉村典子, 馬淵昭彦, 岡 敬之, 村木重之, 川口 浩, 中村耕三 : 腰部脊柱管狭窄の山村地域での発生頻度. 日本脊椎外科学会雑誌 18(1) : 385, 2007
67. 延與良夫, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一 : 腰椎椎間孔部狭窄の電気生理学的診断の検討—感覚神経活動電位を用いた前向き研究. 日本脊椎外科学会雑誌 18(1) : 391, 2007
68. 延與良夫, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 吉村典子, 岡 敬之, 村木重之, 馬淵昭彦, 川口 浩, 中村耕三 : 腰部脊柱管狭窄の山村地域での発生頻度. Research on Osteoarthritis against Disability, 日整会誌 81(3) : S253, 2007
69. 延與良夫, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 吉村典子 : 腰椎における加齢変化の縦断的検討—山村地域住民における15年のコホート追跡結果より—. 日整会誌 81(8) : S1107, 2007
70. 岡田基宏, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 遠藤 徹, 中尾慎一 : 頸椎前方除圧術後10年以上経過例の検討—術式選択の妥当性. 日整会誌 81(3) : S123, 2007
71. 岡田基宏, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 遠藤 徹, 中尾慎一 : 後方支持組織温存脊柱管拡大術後10年以上経過した頸椎症性脊髄症と頸椎後縦靭帯骨化症の比較検討. 日整会誌 81(3) : S132, 2007
72. 遠藤 徹, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 中尾慎一 : 脊索腫に対する仙骨全摘後の再建術の工夫. 臨整外 42(9) : 917-921, 2007.09
73. 遠藤 徹, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 中尾慎一 : 腰椎内視鏡手術にみられる術後硬膜外血腫と術後閉鎖式ドレーンの設置不良との関係について. 臨整外 42(12) : 1205-1210, 2007.12
74. 遠藤 徹, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋 : 再手術を行った腰部脊柱管狭窄症の成績不良例の検討. 中部整災誌 50(2) : 347-348, 2007.03
75. 遠藤 徹, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋 : 腰椎多数回手術における椎間孔部狭窄の検討. 中部整災誌 50(6) : 1017-1018, 2007.11
76. 遠藤 徹, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 中尾慎一 : 腰部脊柱管狭窄症に対する従来法と内視鏡下除圧術の治療成績の比較検討—SF-36を中心に—. 日脊椎脊髄病会誌 18(2) : 190, 2007.3
77. 遠藤 徹, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 中尾慎一 : 腰椎多数回手術における椎間孔部狭窄の検討. 日脊椎脊髄病会誌 18(2) : 530, 2007.3
78. 中尾慎一, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 麻殖生和博 : 当科における頸部脊髄症に対する椎弓形成術の長期成績. 中部整災誌 50(4) : 655-656, 2007
79. 中尾慎一, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 岡田基宏, 延與良夫, 遠藤 徹, 中谷如希 : 全脊柱矢状面アライメントの検討—見かけ上の股関節屈曲角度と骨盤後傾 腰痛に関して—. 日本脊椎外科学会雑誌 18(1) : 499, 2007
80. 中尾慎一, 南出晃人, 川上 守, 吉田宗人 : 骨粗鬆症モデルラットにおける脊椎固定術に対するビスフォスフォネート製剤の影響. 日整会誌 81(8) : S985, 2007
81. 岩田勝栄, 山崎 悟, 松崎交作, 船岡信彦, 本田高幹, 西山大介 : 股関節術後感染に対するセメントスプレーサーモールド

の使用経験. 中部整災誌 50 : 747-748, 2007

82. 谷端友紀, 南 晋司, 中谷如希, 吉田宗人, 大浦晴夫, 玉置哲也 : 多発性骨転移を来したGlomus Jugulare Tumorの1例. 日整会誌(0021-5325) 81(6) : S787, 2007.06
83. 石元優々, 松本卓二, 坂田亮介, 浜崎広洋 : 大腿骨転子部骨折に対するMulti Fixの使用経験. 和歌山医学 58(4) : 208
84. 北野岳史, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 下江隆司, 吉田宗人 : 混合性結合組織病 (MCTD) に合併した Kienböck 病の 1 例. 手の外科会誌 23(6) : pp.998-1001, 2006.12
85. 北野岳史, 谷口泰徳, 谷端友紀, 岩田勝栄, 吉田宗人 : 小児足背 run over injury に対する遊離肩甲皮弁による治療経験. 中部整災誌 50(3) : 441-442, 2007.5
86. 北野岳史, 谷口泰徳, 石神修大, 下江隆司, 吉田宗人 : 内反肘に合併した肘部管症候群に対する小切開による単純神経剥離術の治療経験. 中部整災誌 50(4) : pp.709-710, 2007.7
87. 下江隆司, 谷口泰徳, 中根康博, 吉田宗人 : 膝窩部放射線潰瘍に対し上外側膝動脈皮弁による治療を行った 1 例. 中部整災誌 50 : 733-734, 2007
88. 石神修大, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一 : 転移性脊椎腫瘍との鑑別困難であった胸椎に生じた Haemangioendothelioma の 1 例. 日整会誌 81(6) : S794, 2007
89. 石神修大, 吉田宗人, 川上 守, 橋爪 洋, 中川幸洋, 木岡雅彦 : 乾燥イカ菓子の多量摂取が原因と考えられたサルモネラ化膿性脊椎炎の 1 例. 臨整外 42(2) : 167-170, 2007
90. 石神修大, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 吉田宗人 : 環軸椎不安定症に対する mesh plate 併用後方固定術. 臨整外 42(4) : 377-381, 2007
91. 石神修太, 谷口泰徳, 谷端友紀, 吉田宗人 : 母指ばね指に長母指屈筋腱皮下断裂を発症した 1 例. 中部整災誌 50 : 851-852, 2007
92. 峯牧子, 吉田宗人, 中川幸洋, 大宝英矢, 麻殖生和博, 南出晃人 : 骨性終板による圧迫と反対側の神経根症状を呈した 1 例. 臨整外科 42(12) : 1227-1230, 2007
93. 増田研一 : サッカーの現場におけるメディカルサポートについて～15年間の経験から～. 鍼灸 OSAKA : 23(1), 2007
94. 浅井宣樹, 谷口泰徳, 青木 克, 谷端友紀, 築瀬能三, 吉田宗人 : カルシウム結晶沈着により再発した手根管症候群の 1 例. 整形外科 58 : 1714-1716, 2007

## 学会報告

### a) 国際学会

[発表]

1. Yoshida M: Microendoscopic decompression procedure for cervical radiculopathy and myelopathy . ISMISS/SICOT International 25<sup>th</sup> Course, 2007.1.25-26, Zurich-Switzerland
2. Kawakami M, Yoshida M, Ando M, Hashizume H, Nakagawa Y, Minamide A, Maio K, Okada M, Enyo Y, Endo T, Nakao S : Clinical outcome measures using the Japanese Orthopaedic Association Back Pain Evaluation Questionnaire (JOABPEQ) for patients with lumbar canal stenosis. 34th Annual Meeting of the International Society of the Study for the Lumbar Spine, 2007.6.11-14, Hong Kong
3. Taniguchi Y, Kitano T , Shimoe T, Yoshida M : Clinical Results of Kienböck' s Disease with Scaphoid Rotation. The 80th Annual Meeting of the Japanese Orthopaedic Association, 2007.3.25, Kobe, Japan
4. Taniguchi Y, Kitano T, Shimoe T, Yoshida M : Incidentally Diagnosed Kienböck' s Disease. The Fifth Annual International Conference of International Society of Orthopaedic Surgery and Traumatology, 2007.8.29, Marrakech, Morocco
5. Hashizume H, Kawakami M, Yoshida M, Joyce A DeLeo, James N Weinstein : A proposal of the new therapeutic strategy for the lumbar disc herniation based on the spinal glial activation and cytokine expression in an animal model of radicular pain. 11th meeting of the Study Group for Nerve and Spine (SGNS), 2007.3.17-18, Tokyo
6. Toge Y, Nogawa T, Yamanaka M, Nakamura T, Tajima F, Yoshida M : Attenuated Transverse Motion of the Median Nerve Induced by Index and

- Long Finger Flexion in Healthy Elderly Volunteers. 4th World Congress of the International Society of Physical and Rehabilitation Medicine, 2007.6.10-14, Seoul
7. Minamide A, Yoshida M : Microendoscopic Decompression Procedure for Cervical Radiculopathy and Myelopathy. International 25th Jubilee Course International Society for Minimal Invasion in Spinal Surgery, 2007.1.25-26, Zurich-Switzerland
  8. Minamide A, Yoshida M, Kawakami M, Ando M, Nakagawa Y, Maio K, Enyo Y, Okada M, Endo T : Lateral slippage does not influence progression of anterior slippage after decompression without fusion for degenerative lumbar spondylolisthesis. 34th Annual Meeting of the International Society for the Study of the Lumbar Spine, 2007.6.10-14, Hong Kong, China
  9. Minamide A, Yoshida M, Yamada H, Nakagawa Y, Maio K, Keho H, Kawai M, Iwasaki H, Nakao S, Kawakami M, Ando M : The usefulness of computed-assisted navigation system for microendoscopic decompression surgery for extraforaminal stenosis at L5-S1. 7th Annual Meeting of Pacific and Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery, 2007.8.16-18, Gyeongju, Korea
  10. Minamide A, Yoshida M, Kawakami M, Ando M, Yamada H, Nakagawa Y, Enyo Y, Okada M : Factors affecting clinical outcomes following spinal decompression surgery for ossification of ligamentum flavum in the thoracic spine. 22nd Annual Meeting of North American Spine Society, 2007.10.23-27, Austin, Texas, USA
  11. Nakagawa Y, Yoshida M, Kawakami M, Ando M, Minamide A, Maio K, Enyo Y, Okada M, Endo T, Nakao S : Does Postoperative Hematoma Influence Postoperative Recovery?. 34th Annual meeting, International Society for the study of lumbar spine, 2007.6.10-14, Hong Kong
  12. Nakagawa Y, Yoshida M, Yamada H, Minamide A, Maio K, Iwasaki H, Enyo Y, Endo T, Nakao S, Kawai M, Kawakami M, Ando M : Image-Assisted Microendoscopic decompression surgery for the affected nerve root of spondylolysis. The 7th Pacific and Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery, 2007.8.16-18, Gyeongju, Korea
  13. Nakagawa Y, Yoshida M, Yamada H, Minamide A, Maio K, Iwasaki H, Enyo Y, Endo T, Nakao S, Kawai M, Kawakami M, Ando M : Microendoscopic Foraminotomy for Cervical Radiculopathy. The 7th Pacific Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery, 2007.8.16-19, Gyeongju, Korea
  14. Nakagawa Y, Yoshida M, Yamada H, Minamide A, Maio K, Iwasaki H, Enyo Y, Endo T, Nakao S, Kawai M, Kawakami M, Ando M : Relationship Between Postoperative Epidural Hematoma Following Microendoscopic Decompressive Laminotomy for Lumbar Spinal Stenosis and Postoperative Neurological Deterioration. The 7th Pacific Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery, 2007.8.16-19, Gyeongju, Korea
  15. Miyazaki N, Nakatsuka T, Takeda D, Nishi H, Sonobe H, Nohda K, Sakanaka J, Kawakami M, Yoshida M : A cellular mechanism of adenosine A receptor-mediated excitotoxicity in spinal motoneurons. 53rd Annual Meeting of the Orthopaedic Research Society, 2006.2.11-14, San Diego, CA
  16. Miyazaki N, Nakatsuka T, Takeda D, Nohda K, Sakanana J, Yoshida M : Adenosine suppress neuronal death induced by experimental ischemia in spinal motoneurons. 37th Annual Meeting of Society for Neuroscience, 2007.11.3-7, San Diego
  17. Enyo Y, Yoshida M, Kawakami M, Ando M, Minamide A, Nakagawa Y, Maio K, Okada M, Endo T, Nakao S : Health-related quality of life in patients treated with lumbar spine surgery : A minimum ten years follow-up. 34th Annual Meeting of the International Society of the Study for the Lumbar, 2007.6.11-14, Hong Kong
  18. Enyo Y, Yoshida M, Minamide A, Nakagawa Y, Maio K, Ishimoto Y : A Case of Microendoscopic Posterior Decompression for Lumbar Spinal Canal Stenosis with Hip-spine Syndrome. The 7th Pacific and Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery, 2007.8.16-18, Gyeongju, Korea
  19. Enyo Y, Yoshida M, Yamada H, Minamide A, Nakagawa Y, Iwasaki H, Kawai M, Endo T, Nakao S : The prevalence of cervical osteoarthritis and the relationships between cervical osteoarthritis and neck pain (Research on Osteoarthritis Against Disability project : ROAD). The 35th annual meeting of Cervical Spine Research Society, 2007.12, San Francisco in USA (poster)
  20. Endo T, Yoshida M, Kawakami M, Minamide A, Nakagawa Y, Maio K : Usefulness of SPN-SNAP for diagnosis of foraminal stenosis in patients with MOB. 37th ISSLS, 2007.6, Hong-Kong
  21. Endo T, Yoshida M, Kawakami M, Ando M, Minamide A, Nakagawa Y, Maio K, Enyo Y, Okada M, Nakao S : Usefulness of SPN-SNAP for diagnosis of foraminal stenosis in patients with multiple back surgeries. 34th Annual Meeting of the International Society of the Study for the Lumbar Spine, 2007.6.11-14, Hong Kong
  22. Endo T, Yoshida M, Yamada H, Minamide A, Nakagawa Y, Maio K, Iwasaki H : Improper Drain Placement May Cause Minor Complications after



Posterior. Microendoscopic Surgery 7th PASMIS, 2007.8, Gyeongju

23. Endo T, Yoshida M, Kawakami M, Yamada H, Minamide A, Nakagawa Y, Maio K, Okada M: Long-term Outcomes After Expansive Laminoplasty for Cervical Myelopathy Minimum Ten Years Follow-up to Cervical Spondylosis and Cervical Ossification of the Posterior Longitudinal Ligament 35th CSRS Annual Meeting, 2007.11, San Francisco
24. Nakao S, Yoshida M, Kawakami M, Ando M, Minamide A, Nakagawa Y, Maio K, Enyo Y, Okada M, Endo T: The influence of hip flexion angle on appearance (HFAA) on low back pain, 34th Annual Meeting of the International Society of the Study for the Lumbar Spine. 2007.6.11-14, Hong Kong
25. Kitano T, Taniguchi Y, Shimoe T, Yoshida M: Vascularized flaps for coverage of skin defects in the upper limbs. 12th Deutsch-Japanische Orthopädische Tagung, 2007.5.25, Kobe, Japan
26. Mine N, Yoshida M, Nakagawa Y, Minamide A, Maio K, Yamada H, Iwasaki H, Enyo Y, Endo T, Kawai M, Kawakami M, Ando M: Microendoscopic Decompressive Hemilaminotomy for Cervical Myelopathy due to the Calcium Pyrophosphate Dihydrate Deposition (CPPD) of Ligamentum Flavum. PASMIS 2007 The 7th Pacific and Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery, 2007.8.16-18, Gyeongju, Korea

b) シンポジウム, 学術講演等

[シンポジウム]

1. 吉田宗人: 整形外科の内視鏡下手術—ここまでできる適応と新しい技術—. 第27回日本医学会総会, 2007.4. 大阪
2. 吉田宗人: 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下手術の工夫と挑戦. 第10回日本内視鏡低侵襲脊椎外科学会, 2007.11. 神戸
3. 谷口泰徳: SLAC, SNAC wrist の発生機序. 第50回日本手の外科学会, 2007.4.20. 山形
4. 山田 宏, 玉置哲也, 佐々木俊二, 窪田誠司, 北野陽二, 土井順博, 湯田啓之, 高見正成, 橋爪 洋: 腰椎手術例における脊柱管外圧迫病変の発生頻度と様式—3次元MRIを用いた前向き調査—. 第35回日本脊椎脊髄病学会, 2007.4.26-27. 金沢
5. Minamide A: 日本脊椎脊髄病学会第2回 Asia Traveling Fellowship. 2007.9.24-10.7. (Peking University Third Hospital, National University of Singapore)
6. 中川幸洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 麻殖生和博, 河合将紀, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤徹, 中尾慎一: 腰部神経根障害における神経根奇形の存在と後方椎管内視鏡下の対処について. 第36回日本脊椎脊髄病学会, 2007.4.26-27. 金沢
7. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 河合将紀, 麻殖生和博: 頸部脊髄症における内視鏡下椎弓切除—従来法との比較—. 第13回日本最小侵襲整形外科外科学会, 2007.12.8-9. 高松
8. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一: 腰椎変性側彎症に対する除圧術—従来法と内視鏡下除圧術の比較検討—. 日本脊椎脊髄外科学会, 2007.4. 金沢

[学術講演]

1. 吉田宗人: 腰部神経根障害に対する内視鏡下切除術—成長期から高齢者までのスポーツ愛好家のスポーツ復帰を目指して—. 和歌山県医師会主催 日医認定健康スポーツ医制度研修会, 2007.2. 和歌山
2. 吉田宗人: 内視鏡下椎後方手術の実際. Wakayama Spine Care Forum, 2007.2. 和歌山
3. 吉田宗人: 腰部神経根障害の病態と内視鏡的アプローチ. 第21回埼玉脊椎・脊髄病研究会, 2007.2. さいたま
4. 吉田宗人: 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下椎弓切除術. 第18回腰痛シンポジウム, 2007.3. 東京
5. 吉田宗人: 椎管内視鏡手術における新しい治療戦略. 弘前大学整形外科整志会総会, 2007.4. 弘前
6. 吉田宗人: 主題: 頸部脊髄症手術の合併症. 第108回中部整形外科災害外科学会, 2007.4. 広島
7. 吉田宗人: 腰部脊柱管狭窄症の自然経過からみた治療法の選択. 山口県腰痛研究会, 2007.5. 山口
8. 吉田宗人: 教育研修講演: 内視鏡下椎後方手術の適応と展望. 第80回日本整形外科学会学術総会, 2007.5. 神戸
9. 吉田宗人: 腰部神経根障害の病態と内視鏡的アプローチ. 東海脊椎脊髄病研究会, 2007.6. 名古屋
10. 吉田宗人: ランチセミナー: 内視鏡下椎後方手術の実際と展望. Combined Congress of JOAKAS2007, 2007.6. 札幌
11. 吉田宗人: 腰部脊柱管狭窄症の自然経過からみた病態と治療法の選択. 筑後臨床整形外科医会学術講演会, 2007.7. 久留米
12. 吉田宗人: 内視鏡椎後方手術の現況と展望. 福井県整形外科医会総会総会, 2007.8. 福井
13. 吉田宗人: 内視鏡椎後方手術の現況と展望. 大阪医科大学 整形外科教室 同門会, 2007.9. 大阪

14. 吉田宗人：腰部脊柱管狭窄症の自然経過からみた治療法の選択. 腰痛・下肢痛疾患フォーラム 2007in 熊本, 2007.9. 熊本
15. 吉田宗人：内視鏡を用いた脊椎外科の進歩—早期社会復帰を目指して—. 平成19年度第2回労災医療研修会, 2007.10. 大阪
16. 吉田宗人：腰部脊柱管狭窄症の自然経過からみた病態と治療法の選択. 岡山県臨床整形外科医会, 2007.10. 岡山
17. 吉田宗人：腰痛症. 日医生涯教育講座, 2007.10. 御坊
18. 吉田宗人：腰部脊柱管狭窄症の病態、診断と最新の脊椎内視鏡手術. 柔道整復師近畿ブロック講演会, 2007.11. 和歌山
19. 吉田宗人：ランチョンセミナー：高齢者における頸椎定性脊髄症に対する手術適応と方法. 第42回日本脊髄障害医学会, 2007.11.大宮
20. 檀上茂人：大腿骨頸部骨折について. 平成19年度第1回有田地域リハビリテーション広域支援センター研修会, 2007.11.17. 和歌山
21. 谷口泰徳：キンバック病における治療法の選択. 播磨手の外科症例検討会教育講演, 2007.2.17. 神戸
22. 山田 宏：腰部脊椎骨狭窄症—新しい疾患呼称の提案—. 第90回和歌山臨床整形外科医会研修会, 2007.10.27. 和歌山
23. Hashizume H, Kawakami M, Yoshida M : Invited Presentation, A proposal of the new therapeutic strategy for the lumbar disc herniation based on the spinal glial activation and cytokine expression in an animal model of radicular pain. the 11th meeting of Study Group for Nerve and Spine, 2007.3.17-18. Tokyo
24. 中川幸洋：第89回和歌山臨床整形外科医会研修会 特別講演「最近の脊椎脊髄手術のトレンド」. 2007.9.29. 和歌山
25. 下園英史：小児の外傷について. 平成19年度和歌山県学校保健研修会, 2006.8.23. 和歌山
26. 麻殖生和博：スポーツ障害に対する内視鏡手術の意義—若年者から高齢者まで—. モーラスL 発売5周年記念講演, 2007.9. 和歌山
27. 高見正成：講演「慢性関節リウマチによる頸椎病変」. 脊椎脊髄フォーラム, 2007.7.6.

[パネルディスカッション]

1. 安藤宗治, 川上 守, 南出晃人, 中川幸洋, 岩崎 博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 吉田宗人, 玉置哲也：脊椎脊髄手術における術中脊髄機能モニタリングの有用性の検討. 第80回日本整形外科学会, 2007.5. 神戸
2. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 麻殖生和博, 岩崎 博：腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡手術手技の工夫と改善—片側進入両側除圧を安全・確実にを行うために—. 第109回中部日本整形外科学会災害外科学会学術集会, 2007.10.4-5. 奈良
3. 宮崎展行, 岩崎 博, 下園英史, 高見正成, 納田和博, 吉田宗人：小児大腿骨骨折に対する MIPO 法. 第18回小児日本小児整形外科学会学術集会, 2007.11.2-3. 神戸

c) 全国学会

1. 川上 守, 吉田宗人, 安藤宗治, 本多麻里代, 中谷如希, 中川幸洋, 南出晃人, 麻殖生和博, 岡田基宏, 延與良夫, 遠藤 徹, 中尾慎一, 石神修大：日本整形外科学会腰痛評価質問表 (JOABPEQ)を用いた腰椎手術評価. 第36回日本脊椎脊髄病学会, 2007.4.26-27. 金沢
2. 加藤圭彦, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 南出晃人, 麻殖生和博, 河合将紀, 吉田宗人：腰椎椎間板ヘルニアに対する MED の術後2年以上経過例の臨床成績. 第36回日本脊椎脊髄病学会, 2007.4.26-27. 金沢
3. 川上 守, 吉田宗人, 本多麻里代, 安藤宗治, 中谷如希, 中川幸洋, 南出晃人, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹：日本整形外科学会腰痛評価質問表(JOABPEQ)を用いた腰部脊柱管狭窄症の手術成績の検討. 第80回日本整形外科学会学術総会, 2007.5.24-27. 神戸
4. 谷口泰徳, 北野岳史, 下江隆司, 吉田宗人：膝関節部皮膚軟部組織欠損の遊離広背筋皮弁による治療経験. 第50回日本形成外科学会, 2007.4.13, 東京
5. 谷口泰徳, 吉田宗人, 磯貝典孝：橈骨神経麻痺手の機能改善を目的とした津下法による腱移行術. 第50回日本形成外科学会, 2007.4.13. 東京
6. 谷口泰徳, 北野岳史, 下江隆司, 吉田宗人：医原性末梢神経損傷の検討. 第50回日本手の外科学会, 2007.4.20. 山形
7. 谷口泰徳, 北野岳史, 岩田勝栄, 西 秀人, 吉田宗人：偽痛風発作による急性手関節炎の検討. 第80回日本整形外科学会学術総会, 2007.5.24-27. 神戸
8. 谷口泰徳, 北野岳史, 岩田勝栄, 下江隆司, 吉田宗人：上肢皮膚軟部組織欠損に対する血管柄付き皮弁. 第80回日本整形外科学会学術総会, 2007.5.24-27. 神戸
9. 谷口泰徳, 北野岳史, 下江隆司, 三宅悠介, 吉田宗人：足底部皮膚軟部組織欠損に対する再建術の治療成績. 第32回日本足の外科学会, 2007.6.22. 長崎

10. 安藤宗治, 川上 守, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 野村和教, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 吉田宗人, 玉置哲也 : 感覚神経活動電位と筋電図検査を用いた第5 腰神経根障害の病態評価. 第36 回日本脊椎脊髄病学会, 2007.4.26-27. 金沢
11. 安藤宗治, 川上 守, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 吉田宗人, 玉置哲也 : 腰椎椎間孔部狭窄症の電気生理学的診断の検討 感覚神経活動電位を用いた前向き研究. 第80 回日本整形外科学会学術総会, 2007.5.24-27. 神戸
12. 安藤宗治, 川上 守, 南出晃人, 中川幸洋, 岩崎 博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 吉田宗人, 玉置哲也 : 脊椎脊髄手術における術中脊髄モニタリングの有用性の検討. 第80 回日本整形外科学会学術総会, 2007.5.24-27. 神戸
13. 安藤宗治, 窪田誠治, 麻殖生和博, 玉置哲也, 山田 宏, 毛保浩明, 岩崎 博, 延與良夫, 中尾慎一, 遠藤 徹, 吉田宗人 : 電気生理学的検査と画像検査を用いた第5腰神経根障害の診断. 第37 回日本臨床神経生理学会, 2007.11. 宇都宮
14. 築瀬能三, 山口耕史, 大宝英矢, 谷端友紀, 谷口隆哉, 谷口 亘, 吉田宗人 : 両側肩関節に発生したびまん型色素性絨毛結節性滑膜炎に対し関節鏡視下滑膜切除術を行った1例. 第33 回日本関節鏡学会, 2007.6.14. 札幌
15. 山田 宏, 玉置哲也, 佐々木俊二, 窪田誠司, 北野陽二, 土井順博, 湯田啓之 , 高見正成, 橋爪 洋 : 3 次元 MRI を用いた前向き調査による腰椎手術例における脊髄管外圧迫病変の発生頻度と様式. 第80 回日本整形外科学会学術総会, 2007.5.24-27. 神戸
16. 峠 康, 木下利喜生, 石田和也, 山中 緑, 中村 健, 田島文博, 吉田宗人 : Minimum Invasive Surgery Total Hip Replacement (MISTHR) 術後の筋力評価. 第44 回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2007.6.6-8. 神戸
17. 松本卓二, 吉田宗人, 川上 守, 川崎貞夫, 篠崎正博 : ドクターヘリにて搬送された脊椎外傷患者における解剖学的および生理学的重症度をを用いた検討—脊椎外傷例と他の外傷例の比較検討. 第36 回日本脊椎脊髄病学会, 2007.4.26-27. 金沢
18. 南出晃人, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 毛保浩明 : 腰椎変性すべり症に対する除圧術後の不安定性増強に及ぼす側方すべりの影響 内視鏡下手術と従来法の比較. 第36 回日本脊椎脊髄病学会, 2007.4.26-27. 金沢
19. 南出晃人, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 毛保浩明 : 頸髄症に対する内視鏡下後方神経除圧術の応用 — 従来法との手術成績の比較. 第36 回日本脊椎脊髄病学会, 2007.4.26-27. 金沢
20. 南出晃人, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一 : 頸髄症に対する内視鏡下後方神経除圧術の手術成績 従来法との比較. 第80 回日本整形外科学会学術総会, 2007.5.24-27. 神戸
21. 南出晃人, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一 : 腰椎変性すべり症に対する除圧術単独後の臨床成績不良因子の検討. 第80 回日本整形外科学会学術総会, 2007.5.24-27. 神戸
22. 南出晃人, 吉田宗人, 山田 宏, 中川幸洋, 麻殖生和博, 河合将紀, 岩崎 博 : 頸髄症に対する内視鏡下頸椎後方神経除圧術の臨床成績. 第10 回日本内視鏡低侵襲脊椎外科学会, 2007.11.16. 神戸
23. 中川幸洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 麻殖生和博, 河合将紀, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 毛保浩明 : 腰部神経根障害における神経根奇形の存在と後方脊椎内視鏡下の対処について. 第36 回日本脊椎脊髄病学会, 2007.4.26-27. 金沢
24. 中川幸洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 麻殖生和博, 河合将紀, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一 : 腰椎除圧手術後の硬膜外血腫は神経症状を引き起こすか?—術後早期のMRI による prospective study—. 第36 回日本脊椎脊髄病学会, 2007.4.26-27. 金沢
25. 中川幸洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 河合将紀 : 腰仙部神経根奇形を伴った腰部神経根症外に体する脊椎内視鏡下手術について. 第80 回日本整形外科学会学術総会, 2007.5.24-27. 神戸
26. 中川幸洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 河合将紀 : 頸椎神経根症に対する後方内視鏡下椎間孔拡大術. 第80 回日本整形外科学会学術総会, 2007.5.24-27. 神戸
27. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 麻殖生和博, 岩崎 博, 延與良夫, 遠藤 徹, 中尾慎一, 中谷如希 : ナビゲーション支援下後方脊椎内視鏡腰椎分離部除圧術. 第14 回日本脊椎脊髄神経手術手技学術集会. 2007.9.14-15. 名古屋
28. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 河合将紀, 遠藤 徹, 川上 守, 麻殖生和博 : 腰椎後方内視鏡手術後の硬膜外血腫と症状悪化の関係. 第10 回日本内視鏡低侵襲脊椎外科学会. 2007.11.16. 神戸
29. 中川幸洋, 吉田宗人, 南出晃人, 延與良夫, 遠藤 徹, 川上 守, 安藤宗治, 麻殖生和博 : 脊椎内視鏡手術におけるドレーン設置についての前向き調査. 第10 回日本内視鏡低侵襲脊椎外科学会, 2007.11.16. 神戸

30. 河合将紀, 吉田宗人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 南出晃人, 野村和教, 延與良夫: 腰椎分離部での神経根障害に対する内視鏡下分離部神経根除術. 第36回日本脊椎脊髄病学会, 2007.4.26-27. 金沢
31. 河合将紀, 吉田宗人, 中川幸洋, 野村和教: 胸椎黄色靭帯骨化症に対するMED法の経験. 第13回日本最小侵襲整形外科学会, 2007.12.8-9. 高松
32. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一: 腰椎変性側弯症に対する除術—従来法と内視鏡下除術の比較検討—. 第36回日本脊椎脊髄病学会, 2007.4.26-27. 金沢
33. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一: 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下除術後のスポーツ・レクリエーション活動. 第36回日本脊椎脊髄病学会, 2007.4.26-27. 金沢
34. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 橋爪 洋, 中川幸洋, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一: 腰椎変性側弯症に対する除術の治療成績—従来法と内視鏡下除術の比較検討—. 第80回日本整形外科学会学術総会, 2007.5.24-27. 神戸
35. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一: 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡視下除術後のスポーツ・レクリエーション活動. 第80回日本整形外科学会学術総会, 2007.5.24-27. 神戸
36. 麻殖生和博, 吉田宗人, 中川幸洋, 南 貴雄: 若年スポーツ選手の腰椎後方終板障害に対する内視鏡手術. 日本整形外科スポーツ医学会, 2007.6. 札幌
37. 筒井俊二, 川上 守, 中根康博, 野村和教, 青木 克: 首下がり変形 (dropped head deformity) に対して頸胸椎後方固定術を行った1例. 第41回日本側弯症学会, 2007.10.12-13. 名古屋
38. 宮崎展行, 川上 守, 岩崎 博, 吉田宗人: MIPOを用いた前腕骨折に対する治療. 第33回日本骨折治療学会, 2007.6.29-30. 東京
39. 宮崎展行, 中塚映政, 西 秀人, 納田和博, 阪中淳也, 吉田宗人: 実験的虚血負荷による脊髄運動ニューロンの細胞死に対するアデノシンの作用. 第22回日本整形外科基礎学術集会, 2007.10.25-26. 浜松
40. 延與良夫, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 吉村典子, 馬淵昭彦, 岡 敬之, 村木重之, 川口 浩, 中村耕三: 腰部脊柱管狭窄の山村地域での発生頻度(Research on Osteoarthritis Against Disability project : ROAD). 第36回日本脊椎脊髄病学会, 2007.4.26-27. 金沢
41. 延與良夫, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一: 腰椎椎間孔部狭窄の電気生理学的診断の検討—感覚神経活動電位を用いた前向き研究. 第36回日本脊椎脊髄病学会, 2007.4.26-27. 金沢
42. 延與良夫, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 吉村典子, 岡 敬之, 村木重之, 馬淵昭彦, 川口 浩, 中村耕三: 腰部脊柱管狭窄の山村地域での発生頻度: Research on Osteoarthritis against Disability. 第80回日本整形外科学会学術総会, 2007.5.24-27. 神戸
43. 延與良夫, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 吉村典子: 腰椎の加齢的変化における縦断的検討—山村地域住民における15年のコホート追跡結果より—. 第22回日本整形外科基礎学術集会, 2007.10.25-26. 浜松
44. 岡田基宏, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 遠藤 徹, 中尾慎一: 頸椎前方除術後10年以上経過例の検討—術式選択の妥当性. 第80回日本整形外科学会学術総会, 2007.5.24-27. 神戸
45. 岡田基宏, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 遠藤 徹, 中尾慎一: 後方支持組織温存脊柱管拡大術後10年以上経過した頸椎症性脊髄症と頸椎後縦靭帯骨化症の比較検討. 第80回日本整形外科学会学術総会, 2007.5.24-27. 神戸
46. 阪中淳也, 宮崎展行, 武田大輔, 中塚映政: 脊髄運動ニューロンにおけるドーパミンの作用. 第22回日本整形外科学会基礎学術集会, 2007.10.25-26. 浜松市
47. 遠藤 徹, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 中尾慎一: 腰部脊柱管狭窄症に対する従来法と内視鏡下除術の治療成績の比較検討—SF-36を中心に. 第36回日本脊椎脊髄病学会, 2007.4.26-27. 金沢
48. 遠藤 徹, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 中尾慎一: 腰椎多数回手術における椎間孔部狭窄の検討. 第36回日本脊椎脊髄病学会, 2007.4.26-27. 金沢
49. 中尾慎一, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 岡田基宏, 延與良夫, 遠藤 徹, 中谷如希: 全脊柱矢状面アライメントの検討—見かけ上の股関節屈曲角度と骨盤後傾 腰痛に関して. 第36回日本脊椎脊髄病学会, 2007.4.26-27. 金沢
50. 中尾慎一, 南出晃人, 川上 守, 吉田宗人: 骨粗鬆症モデルラットにおける脊椎固定術に対するビスフォスフォネート製剤の影響. 第22回日本整形外科基礎学術集会, 2007.10.25-26. 浜松

51. 谷端友紀, 南 晋司, 中谷如希, 大浦晴夫, 玉置哲也, 檀上茂人, 吉田宗人: 多発性骨転移をきたした glomus jugulare tumor の一例 Multiple Bone Metastasis from Glomus Jugulare Tumor : A Case Report. 第 40 回日整会骨・軟部腫瘍学術集会, 2007.7.12-13. 甲府
52. 谷口 亘, 山口耕史, 大宝英矢, 舟津稔博, 築頼能三, 南 晋司, 吉田宗人: 人工股関節置換術後, カップの弛みから広範な骨欠損を呈したにも関わらず歩行能力が維持されている一症例. 第 34 回日本股関節学会学術集会, 2007.10.11-12.
53. 北野岳史, 谷口泰徳, 大浦晴夫, 南 晋司, 岩田勝栄, 中村正亨, 吉田宗人: 血管柄付き腓骨頭移植を行った橈骨遠位部骨肉腫の 1 例. 第 40 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学会, 2007.7.12.甲府
54. 北野岳史, 谷口泰徳, 谷端友紀, 岩田勝栄, 吉田宗人: 小児足背 Run Over Injury に対する遊離肩甲皮弁による治療経験. 第 34 回日本マイクロサージャリー学会, 2007.10.19.福島
55. 下江隆司, 谷口泰徳, 北野岳史, 三宅悠介, 吉田宗人: 内側足底皮弁と大腿筋膜移植による再建を行なったアキレス腱欠損の 1 例. 第 32 回日本足の外科学会, 2007.6.22. 長崎
56. 下江隆司, 谷口泰徳, 北野岳史, 三宅悠介, 吉田宗人: 皮膚アキレス腱欠損に対して内側足底皮弁と大腿筋膜移植による再建を行った 1 例. 第 32 回日本足の外科学会, 2007.6.23. 長崎
57. 下江隆司, 谷口泰徳, 中根康博, 谷端友紀, 北野岳史, 吉田宗人: 膝窩部放射線潰瘍に対し, 上外側膝動脈皮弁による治療を行った 1 例. 第 34 回日本マイクロサージャリー学会 学術集会, 2007.10.19. 福島
58. 石神修大, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一: 転移性脊椎腫瘍との鑑別困難であった胸椎に生じた Haemangioendothelioma の 1 例. 第 40 回日整会骨・軟部腫瘍学術集会, 2007.7.12-13. 甲府
59. Takeda D, Miyazaki N, Yoshida M, Nakatsuka T : Direct excitation of motoneurons in the rat spinal cord by activation of adenosine A2A , The 84rd Annual Meeting of the Physiological Society of Japan, J Physiol Sci 57
60. 増田研一, 前淵元宏, 佐本将彦, 河野光登, 中坊幸弘, 廣塚元彦: 大豆ペプチドの易吸収性と筋損傷軽減効果. 2007 年日本農芸化学会大会, 2007.3.26. 京都

d) 地方学会

1. 谷口泰徳, 北野岳史, 下江隆司, 峯 牧子, 吉田宗人: 外反母趾に対する Mann 法による治療経験. 第 17 回和歌山県整形外科医会, 2007.3.4. 和歌山
2. 谷口泰徳, 北野岳史, 坂田仁朗, 綿貫匡則, 谷口隆哉: 吉田宗人: 上外側膝動脈皮弁による膝関節部皮膚軟部組織欠損の治療経験. 日本形成外科学会 第 89 回関西支部学術集会, 2007.12.1. 高槻
3. 山田 宏, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 岩崎 博, 麻殖生和博: 透析性脊椎症における腰椎固定術の長期成績. 第 109 回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.10.4-5. 奈良
4. 中谷如希, 吉田宗人, 川上 守, 中川幸洋, 麻殖生和博, 中尾慎一: 腰部脊柱管狭窄症に対する後方進入脊椎内視鏡視下開窓術におけるナビゲーションシステムの有用性の検討. 第 109 回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.10.4-5. 奈良
5. 松本卓二, 吉田宗人, 川上 守, 川崎貞男, 篠崎正博: ドクターヘリにて搬送された脊椎外傷患者における解剖学および生理学的重症度を用いた検討. 第 108 回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.4.13-14. 広島
6. 南出晃人, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 麻殖生和博: 腰部椎間孔外狭窄の後方進入内視鏡下手術におけるナビゲーションシステムの有用性. 第 108 回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.4.13-14. 広島
7. 中川幸洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 麻殖生和博, 河合将紀, 延與良夫, 岡田基宏, 遠藤 徹, 中尾慎一, 中谷如希: イメージガイド下内視鏡腰椎分離部除圧術. 第 4 回和歌山最小侵襲整形外科 (MIOS) フォーラム, 2007.1.13. 和歌山
8. 中川幸洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 中尾慎一, 遠藤 徹: 腰椎後方手術後の硬膜外血腫と神経症状悪化との関連. 第 17 回和歌山県整形外科医会学術集会, 2007.3.4. 和歌山
9. 中川幸洋, 吉田宗人麻殖生和博, 南出晃人, 中尾慎一, 中谷如希: イメージガイド下脊椎内視鏡分離部除圧術. 第 108 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会, 2007.4.13-14. 広島
10. 下菌英史, 岡安 勤, 松崎交作: イリザロフ創外固定器を用いて矯正を行った focal fibrocartilaginous dysplasia の 1 例. 第 39 回近畿小児整形外科懇話会, 2007.2.3. 大阪
11. 下菌英史, 岡安 勤, 中谷如希: 先天性内反足に対する Ponseti 法による矯正の小経験. 第 17 回和歌山県整形外科医会学術集会, 2007.3.4.

和歌山

12. 岩崎 博, 宮崎展行, 篠崎正博, 中谷如希, 神埜聖治, 下江隆司, 南 貴雄, 三宅悠介, 吉田宗人: 救命救急センターにおける長管骨折に対するMIOSの試み. 第4回和歌山最小侵襲整形外科(MIOS)フォーラム, 2007.1.13. 和歌山
13. 岩崎 博, 宮崎展行, 篠崎正博, 安藤宗治, 南出晃人, 三宅悠介, 神埜聖治, 吉田宗人, 松本博之, 増尾 修: 両側椎骨動脈閉塞を認めた頸椎損傷の1例. 第17回和歌山県整形外科医会学術集会, 2007.3.4. 和歌山
14. 岩崎 博, 山田 宏, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 遠藤 徹: 肥満患者における脊椎内視鏡視下手術の有用性. 第109回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.10.4-5. 奈良
15. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀: 後方型腰椎終板障害に対する内視鏡下手術. 第108回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.4.13-14. 広島
16. 麻殖生和博, 安藤宗治, 橋本忠晃, 勝田紘史, 土井順博, 北野陽二, 窪田誠治, 佐々木俊二, 玉置哲也, 高見正成, 南出晃人, 山田宏, 吉田宗人: 炎症反応が鎮静化した後も骨癒合傾向を示さなかった化膿性脊椎炎の2例. 第4回和歌山骨関節筋帯フォーラム, 2007.8. 和歌山
17. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上守, 南出晃人, 中川幸洋, 岩崎博: 腰椎変性側弯症に対する内視鏡下片側進入両側除圧術における進入側の検討—凸側か凹側か—. 第109回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.10.4-5. 奈良
18. 野村和教, 川上 守, 青木 克, 峯 牧子, 吉田宗人, 峠 康, 木下裕文: 突発性の後頸部痛のみを主訴とし神経症状を呈さなかった脊髄特発性硬膜外血腫の1例. 第108回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.4. 広島
19. 野村和教, 川上 守, 青木 克: 椎間板ヘルニアと同一高位に生じた馬尾腫瘍の1例. 第109回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.10. 奈良
20. 筒井俊二, 川上 守, 中根康博, 野村和教, 青木 克: 首下がり変形(dropped head deformity)に対して頸胸椎後方固定術を行った1例. 第416回整形外科集談会京阪神地方会, 2007.9.15. 大阪
21. 筒井俊二, 川上 守, 山田 宏, 吉田宗人: 若年男児に発症した胸腰移行部脊柱後弯症の1例. 第28回脊椎外科を学ぶ会, 2007.9.22. 大阪
22. 宮崎展行, 岩崎 博, 篠崎正博, 中谷如希, 遠藤 徹, 吉田宗人: 小児大腿骨骨幹部骨折に対するMIPOの治療経験. 第4回和歌山最小侵襲整形外科(MIOS)フォーラム, 2007.1.13. 和歌山
23. 宮崎展行, 岩崎 博, 三宅悠介, 篠崎正博, 川上 守, 吉田宗人: Scorpion プレートによる鎖骨遠位端骨折の治療経験. 第17回和歌山県整形外科医会学術集会, 2007.3.4. 和歌山
24. 宮崎展行, 川上 守, 岩崎 博, 三宅悠介, 吉田宗人: ロッキングプレート創外固定による上腕骨近位部骨折の治療経験. 第108回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.4.13-14. 広島
25. 宮崎展行, 岩崎 博, 高見正成, 中谷如希, 下園英史, 岡安 勤, 篠崎正博, 吉田宗人: MIPOによる小児大腿骨骨折の治療経験. 第40回近畿小児整形外科懇話会, 2007.8.4. 守山
26. 高見正成, 佐々木俊二, 山田 宏, 窪田誠治, 土井順博, 湯田啓之, 玉置哲也, 松本朋子, 北野陽二, 谷口泰徳, 大宝英矢, 河合将紀, 木岡雅彦: 脊椎術後硬膜外血腫を契機に発見された凝固因子欠乏症の2例. 第17回和歌山整形外科医会学術集会, 2007.3.4. 和歌山
27. 高見正成, 山田 宏, 窪田誠治, 玉置哲也: 第XI凝固因子欠乏症を伴った腰椎黄色靭帯内血腫の1例. 和歌山県立医科大学整形外科学教室同門会研修会 第4回運動機能障害フォーラムわかやま, 2007.7.28. 和歌山
28. 高見正成, 吉田宗人, 川上 守, 山田 宏, 窪田誠治: 腰椎疾患による下垂足患者に対する意識調査. 第109回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.10.4-5. 奈良
29. 高見正成, 吉田宗人, 山田 宏, 窪田誠治, 玉置哲也: 脊椎術後硬膜外血腫を契機に発見された凝固因子欠乏症の2例. 第109回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.10.4-5. 奈良
30. 納田和博, 江川弘光, 毛保浩明, 福井大輔: 内視鏡下腰椎椎間板摘出術クリティカルパス. 日本医療マネジメント学会和歌山地方会 第2回学術集会, 2007.1. 和歌山
31. 納田和博, 江川弘光, 毛保浩明, 福井大輔, 阪中淳也: 第1第2楔状骨間離開の1例. 第17回和歌山県整形外科医会, 2007.3. 和歌山

32. 延與良夫, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 南出晃人: 腰部脊柱管狭窄症における多椎間障害例の責任病巣同定の困難さ. 第108回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.4.13-14. 広島
33. 延與良夫, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋, 川上 守: 腰椎変性すべり/側弯の加齢的变化における縦断的検討—山村住民における15年のコホート追跡結果より. 第109回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.10.4-5. 奈良
34. 延與良夫, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋, 川上 守: 胸腰椎破綻骨折に対する後方法の有用性の検討. 第109回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.10.4-5. 奈良
35. 遠藤 徹, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏, 中尾慎一: 腰椎後方内視鏡手術における術後閉鎖式ドレーンの問題点. 第17回和歌山県整形外科医会, 2007.3. 和歌山
36. 遠藤 徹, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 中川幸洋: 腰椎多数回手術例における椎間孔部狭窄の検討. 第108回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.4.13-14. 広島
37. 遠藤 徹, 吉田宗人, 川上 守, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋: 仙骨脊索腫に対する仙骨切断術の治療成績と問題点. 第109回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.10.4-5. 奈良
38. 中尾慎一, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 麻殖生和博: 当科における頸部脊髄症に対する椎弓形成術の長期成績. 第108回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.4.13-14. 広島
39. 中尾慎一, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人, 麻殖生和博: 当科における透析性脊椎症に対する椎弓形成術の成績. 第108回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.4.13-14. 広島
40. 岩田勝栄, 山崎 悟, 松崎交作, 船岡信彦, 本田高幹, 西山大介: 股関節術後感染に対するセメントスペーサーモールドの使用経験. 第108回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.4.13-14. 広島
41. 谷口 亘, 山田 宏, 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 谷端友紀: 胸腰椎骨化性クモ膜炎の1例. 第75回和歌山医学会総会, 2007.7.1. 和歌山
42. 北野岳史, 谷口泰徳, 石神修大, 下江隆司, 吉田宗人: 内反肘に合併した肘部管症候群に対する小切開による単純神経剥離術の治療経験. 第4回MIOSフォーラム, 2007.1.13.和歌山
43. 北野岳史, 谷口泰徳, 中根康博, 吉田宗人: 混合性結合組織病 (MCTD) に合併した Kienböck 病の1例. 第24回中部日本手の外科研究会, 2007.2.9.神戸
44. 北野岳史, 谷口泰徳, 石神修大, 下江隆司, 吉田宗人: 内反肘に合併した肘部管症候群に対する小切開による単純神経剥離術の治療経験. 第108回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.4.13.広島
45. 北野岳史, 谷口泰徳, 峯 牧子, 下江隆司, 吉田宗人: 米粒体形成を伴った屈筋腱鞘滑膜炎の2例. 第75回和歌山医学会, 2007.7.1.和歌山
46. 北野岳史, 谷口泰徳, 下江隆司, 籠谷良平, 吉田宗人: Wemer 症候群の難治性足部潰瘍の1例. 第25回大阪マイクロサージャリー研究会, 2007.7.14.大阪
47. 北野岳史, 谷口泰徳, 峯 牧子, 下江隆司, 吉田宗人: 米粒体形成を伴った屈筋腱鞘滑膜炎の2例. 第109回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.10.5.奈良
48. 北野岳史, 谷口泰徳, 綿貫匡則, 谷口隆哉, 坂田仁朗, 吉田宗人: 糖尿病性昏睡に合併した仙骨部褥瘡の1例. 日本形成外科学会 第89回関西支部学術集会, 2007.12.1. 高槻
49. 西山大介, 松崎交作, 船岡信彦, 本田高幹, 山崎 悟, 金川建彦: 2-incision approach による人工股関節再置換術の1例. 和歌山県整形外科医会17回学術集会, 2007.3.4. 和歌山
50. 西山大介, 松崎交作, 船岡信彦, 本田高幹, 山崎 悟, 金川建彦: Two-incision approach による人工股関節再置換術の2例 v 第414回整形外科集談会京阪神地方会, 2007.3.17. 大阪
51. 峰 巨, 山田 宏, 高見正成, 吉田宗人, 窪田誠治: 骨粗鬆症性脊椎圧迫骨折後の椎体圧潰部に生じた椎体囊腫によって腰部神経根症を来した症例. 第415回整形外科集談会 京阪神地方会, 2007.6.16. 大阪
52. 峰 巨, 谷口泰徳, 北野岳史, 峯 牧子, 吉田宗人: 保存的治療を行った採骨後腸骨骨折の1例. 和歌山医学, 2007.7.1. 和歌山
53. 峰 巨, 谷口泰徳, 北野岳史, 峯 牧子, 吉田宗人: 保存的治療を行った採骨後腸骨骨折の1例. 第109回中部日本整形外科災害外科

学会, 2007.10.4-5. 奈良

54. 神埜聖治, 谷口泰徳, 中根康博, 岩田勝栄, 吉田宗人: 関節リウマチによる両側前足部変形の治療経験. 和歌山医学 2007.7.1. 和歌山
55. 下江隆司, 谷口泰徳, 中根康博, 谷端友紀, 吉田宗人: 膝窩部放射線潰瘍に対し 上外側膝動脈皮弁による治療を行った 1 例. 第 17 回和歌山整形外科医会学術集会, 2007.3.4. 和歌山
56. 下江隆司, 谷口泰徳, 中根康博, 谷端友紀, 吉田宗人: 膝窩部放射線潰瘍に対し, 上外側膝動脈皮弁による治療を行った 1 例. 第 108 回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.4.13-14. 広島
57. 下江隆司, 松崎交作, 船岡信彦, 北野岳史, 西山大介, 本田高幹, 延與良夫: 近位橈尺骨癒合症に尺骨急性骨塑性変形を合併した 1 例. 和歌山県立医科大学整形外科学教室同門会研修会 第 4 回運動機能障害フォーラムわかやま, 2007.7.28. 和歌山
58. 下江隆司, 松崎交作, 船岡信彦, 北野岳史, 西山大介, 本田高幹, 延與良夫: UHR 後脱臼に対して A-cast で治療した 1 例. 第 4 回和歌山骨関節靭帯フォーラム, 2007.8.25. 和歌山
59. 長田圭司, 橋爪 洋, 舟津稔博, 西 秀人, 林 未統, 西浦弘晃, 川上 守: 父娘で同様の脊椎奇形を呈した環軸椎亜脱臼の症例. 第 17 回和歌山県整形外科医会学術集会, 2007.3.4. 和歌山
60. 福井大輔, 江川弘光, 毛保浩明, 納田和博: 中手骨骨折に対する k-wire を用いた髓内釘固定の 6 例. 和歌山最小侵襲外科研究会, 2007.1.13. 和歌山
61. 福井大輔, 江川弘光, 毛保浩明, 納田和博: 橈骨遠位端骨折に舟状骨骨折を合併した 1 例. 第 75 回和歌山医学会総会, 2007.7.1. 和歌山
62. 福井大輔, 江川弘光, 毛保浩明, 納田和博: 舟状骨近位骨片の転位を伴った経舟状骨月状骨周囲脱臼の 1 例. 第 109 回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.10.4-5. 奈良
63. 南 貴雄, 中川幸洋, 河合将紀, 麻殖生和博, 南出晃人, 安藤宗治, 川上 守, 吉田宗人: 経皮的レーザー椎間板除圧術施行後に破壊性脊椎症性変化をきたした 1 例. 第 75 回和歌山医学会総会, 2007.7.1. 和歌山
64. 三宅悠介, 中谷如希, 南 貴雄, 吉田宗人, 宮崎展行, 岩崎 博, 篠崎正博: 不安定骨盤輪骨折に対して M-Shaped Transiliac Plate を用いた 2 例. 第 17 回和歌山県整形外科医会学術集会, 2007.3.4. 和歌山
65. 三宅悠介, 岩崎 博, 宮崎展行, 中谷如希, 南 貴雄, 吉田宗人: 不安定骨盤輪骨折に対して M-Shaped Transiliac Plate を使用した 2 例. 第 109 回中部日本整形外科・災害外科学会, 2007.10.4-5. 奈良
66. 青木 克, 川上 守, 野村和教, 木下裕文: 大腿骨頸部螺子固定術後長期経過後に大腿骨天使部骨折を生じた 1 例. 第 75 回和歌山医学会総会, 2007.7.1. 和歌山
67. 青木 克, 川上 守, 野村和教, 木下裕文: 大腿骨頸部螺子固定術後長期経過後に大腿骨転子部骨折を生じた 1 例. 第 109 回中部日本整形外科・災害外科学会, 2007.10.4-5. 奈良
68. 石神修大, 谷口泰徳, 谷端友紀, 吉田宗人: 母指ばね指に長母指屈筋腱皮下断裂を発症した一例. 第 108 回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.4.13-14. 広島
69. 石神修大, 橋爪 洋, 林 未統, 西 秀人, 長田圭司: 興味ある経過をたどった腰椎黄色靭帯石灰化症の一例. 第 75 回和歌山医学会総会, 2007.7.1. 和歌山
70. 石神修大, 橋爪 洋, 林 未統, 西 秀人, 長田圭司: 興味ある臨床経過をたどった腰椎黄色靭帯石灰化症の一例. 第 416 回整形外科集談会 京阪神地方会, 2007.9.15. 大阪
71. 峯 牧子, 中川幸洋, 大宝英矢, 麻殖生和博, 南出晃人, 安藤宗治, 川上 守, 吉田宗人: 反対側神経根症状を呈した骨性終板障害に対する後方内視鏡手術の 1 例. 第 414 回整形外科集談会 京阪神地方会, 2007.3.17. 大阪
72. 岡田紗枝, 岩崎 博, 宮崎展行, 安藤宗治, 橋本忠晃, 篠崎正博, 吉田宗人, 島田 純: 治療に難渋した化膿性脊椎炎に細菌性髄膜炎と咽後膿瘍を併発した一例. 第 75 回和歌山医学会総会, 2007.7.1. 和歌山

#### e) セミナー

1. 吉田宗人: ハンズオンセミナー 「脊椎内視鏡セミナー」, 第 108 回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.4. 広島
2. 吉田宗人: 内視鏡下ヘルニア摘出術(MED)の実際. 第 5 回日本脊椎脊髄病学会研修コース, 2007.4. 石川
3. 吉田宗人: ハンズオンセミナー 「脊椎内視鏡セミナー」, 第 109 回中部日本整形外科災害外科学会, 2007.10. 奈良



4. 築頼能三：肩，膝，股関節の痛みの原因と治療。最新の医療セミナー，2007.9.13. 和歌山
5. 中川幸洋：技術講習会・講師，第6回日本整形外科学会 脊椎内視鏡下手術・技術講習会，2007.3.11. 富士宮
6. 中川幸洋：第108回中部日本整形外科学会災害外科学会学術集会，ハンズオンセミナー：脊椎内視鏡セミナー，奈良
7. 中川幸洋：第8回日本整形外科学会脊椎内視鏡下手術・技術講習会，2007.11.17. 神戸
8. 中川幸洋：13回日本最小侵襲整形外科学会 ハンズオンセミナー，日本整形外科学会脊椎内視鏡下手術・技術認定セミナー：脊椎内視鏡後方手技ドライトレニング，2007.12.8. 高松
9. 三宅悠介，宮崎展行，岩崎 博，中谷如希，築頼能三，吉田宗人：診断が困難であった大腿骨頸部内側骨折。研修医セミナー，2007.2.24. 和歌山

f) その他(研究会等)

1. 吉田宗人：広がる関節や脊椎の内視鏡手術。朝日新聞，2007.3.24
2. 吉田宗人：整形外科に於ける脊椎内視鏡手術 朝日放送NEWS ゆう，2007.8.15.
3. 吉田宗人：腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下後方除圧術 マルホ整形外科セミナー ラジオNIKKEI，2007.12.5.
4. 吉田宗人：ラジオ「痛い・痛い・飛んでけ！」 和歌山放送 月1回放送
5. 安藤宗治，川上 守，南出晃人，中川幸洋，麻殖生和博，野村和教，延與良夫，岡田基宏，中尾慎一，遠藤 徹，吉田宗人，玉置哲也：第5腰神経根障害における電気診断と画像検査所見との関係。第29回脊髄機能診断研究会，2007.2. 東京
6. 高見正成 宮崎展行 浅井宣樹 篠崎正博，吉田宗人 山田宏 中川幸洋 岩崎博：腰椎破裂骨折に対して minimum invasive surgery を試みた一例。第8回和歌山救急・災害医療研究会，2007.9.9. 和歌山
7. 宮崎展行，中塚映政，園部秀樹，武田大輔，西 秀人，納田和博，阪中淳也，吉田宗人：脊髄前角細胞におけるアデノシン A2A 受容体の作用。第29回脊髄機能診断研究会，2007.2.10. 東京
8. 宮崎展行，高見正成，納田和博，岩崎 博，山田 宏，岩崎安博，米満尚史，篠崎正博，吉田宗人：単純 X 線で発見されなかった頸椎骨折の検討。第8回和歌山救急・災害医療研究会，2007.9.9. 和歌山
9. 岩崎安博，足川財啓，橋本忠浩，米満尚史，篠崎真紀，島 幸宏，宮崎展行，高見正成，横山省三，平林直樹，中敏夫，篠崎正博，岩橋正尋，西村好晴，岡村吉隆：ドクターヘリによる搬送と帰院後の救命処置・緊急手術により救命しえた鈍的胸部外傷（右室裂傷，フレイルチェスト）の1例。第8回和歌山救急・災害医療研究会，2007.9.9. 和歌山
10. 米満尚史，岩崎安博，宮崎展行，高見正成，平林直樹，横山省三，金家智世，足川財啓，橋本忠浩，金子政弘，篠崎真紀，島幸宏，中敏夫，篠崎正博：動脈塞栓術で救命し得た外傷性腰動脈損傷の1例。第8回和歌山救急・災害医療研究会，2007.9.9. 和歌山
11. 遠藤 徹，吉田宗人，川上 守，安藤宗治，山田 宏，南出晃人，中川幸洋，河合 将紀，岩崎 博，中尾慎一：腰椎再手術例における椎間孔部・椎間孔外狭窄の検討。和歌山腰痛セミナー，2007.12. 和歌山
12. 下江隆司，谷口泰徳，中根康博，谷端友紀，吉田宗人：膝窩部放射線貴瘍に対し、上外側膝動脈皮弁による治療を行った1例。第24回大阪マイクロサージャリー研究会，2007.1.27. 大阪
13. 下江隆司，松崎交作，船岡信彦，延與良夫，北野岳史：Two-incision approach による人工股関節置換術の2例。第29回和歌山東臨床研究会，2007.10.6. 和歌山

研究費交付状況

1. 日本学術振興会科学研究費 基盤研究(C) 吉田宗人，中塚映政，宮崎展行：パッチクランプによる脊髄前角細胞におけるアデノシン受容体の神経保護作用の研究
2. 日本学術振興会科学研究費 基盤研究(C) 宮崎展行，中塚映政：脊髄損傷に対する P2X 受容体の神経保護作用の検討
3. 先端医療開発普及講座 メドトロニックソファモアダネック株式会社：先端医療の中心的役割を演じる。革新的医療工学とそれを用いた手技の開発を行うとともに科学的根拠を創世するための研究活動を展開